

社長通信

№26号

会社は社員と社員の家族を幸せにすることが、
社員はお客様を幸せにすることが使命である
と私は考えています。
アストラックス株式会社
代表取締役 石川 均

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も倍旧のお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。また、遅ればせながら、年末の繁忙期を乗り切って頂き、改めて御礼申し上げます。

今年は亥年です。1月4日の年頭所感でもご案内しましたが、干支十二支で12番目になる年です。因みに亥は発芽に備えてエネルギーを貯める時期と言われています。亥の季節は冬です。春の芽吹きまで、じっと堅い種の中でエネルギーを内にこめている、まさにそうしたイメージが亥年の持つ意味です。

亥年には過去、行く度かの大きな災害が発生しています。

1707年宝永地震、富士山宝永噴火。1923年関東大震災。1983年日本海中部地震、三宅島噴火。1995年阪神淡路大震災。2007年新潟県中越沖地震などが挙げられます。そもそも大きな震災が多い日本列島ですので、亥年だけの話ではないのですが、より一層の注意、準備が欠かせないという認識でいたほうが良さそうです。

今年は3か年計画における最終年度となります。昨年は、「労務改善」を推し進めることを第一義に掲げ、乗務員さんの拘束時間の是正、内勤者の皆さんの残業の圧縮について改善を図って参りました。このため、お客様には配送エリアによっては前日のオーダーをお願いしたりD1での配送をD2、D3へと延ばして頂きました。内部的には、運行指示の明確化を図り、的確な運行が出来るよう努めて参りました。

お客様に対しても、皆さんに対しても、ある意味窮屈な是正措置であったことは否めず、変化に戸惑った事も多々あったと思います。それでも、一昨年11月の労基署の是正勧告を受けてから、大幅に改善が図れ、昨年11月には拘束時間は計画内、改善基準告示違反においては、違反件数31件以上者3名以内に関してはゼロと目標を達成できました。毎月完璧な状況というところまでは行かず、労基署への月例訪問は依然継続中ですが、この一年で格段の進歩をみています。これを継続して、毎月全ての項目を達成できるよう、努力していきたいと思えます。

繰り返しとはなりますが、年頭に当たり社員の皆様、ご家族の皆様にとって、この一年が素晴らしい一年となりますことを祈念し新年の挨拶とさせていただきます。

【会社の業況・行事について】

恒例の新年会を1月26日(土)19時より、藤枝四川飯店にて行います。いつもと同じ場所です。大勢の方の参加をお願いします。当日は、所用があり、開式に間に合うか判りません。挨拶を本部長をお願いしてあります。ご容赦ください。

昨年12月21日、焼津マリーンズの合同内定式が東静岡駅のラピスアジュールにて執り行われました。当日は代表者挨拶、来賓の松本焼津市議会議長と井林衆議院議員ご祝辞、選手代表の謝辞に続き、元ヤクルトスワローズ監督古田敦也氏と焼津マリーンズ球団代表の戸崎氏との対談を行ないました。内定者19名を含め62名の関係者が参加しました。弊社内定者は10名です。配属先が決定次第、詳細をご案内していきます。初めての試みですので、様々な問題が露呈するかと思います。その都度、改善できればと思っております。社員の皆様のご協力をお願いします。